

ふれあい

大代地区コミュニティ推進協議会

事務局；大代地区公民館 ☎ 364-8442

大代五区連合会総会終わる

平成十二年も入梅というのに恵まれた天候に、緑の山野も庭園も、特に目につくのは道路沿いの空地利用のお花畑や、プランターに根付られた、白や赤黄と色とりどりの満開の草花が咲き乱れている。往来する人々の笑顔も幸福感に充たされたような毎日を送られていることを喜び申し上げます。

さて、大代地区を代表する大代五区連合会の運営に当たっては区民みなさんの理解と協力のもとに円滑な運営が進められております。六月四日、大代地区公民館において平成十二年度の総会が、各区代表議員のご努力により原案通り承認されましたので、新年度事業に向かって始動いたしました。

なお総会終了後、大代防犯協会の総会が引続き開催され、日赤奉仕団の十一年度事業、収支決算報告、十二年度事業計画、予算案についても決定されましたので、関係者に文書をもって報告しましたことお知らせいたします。

大代五区連合会

会長 永沢三郎



御祝儀 お見舞いは

三千円を限度にお返し物はしないようお互い気を配りましょう

多賀城防災訓練実施

日時

七月二十三日(日)

八時三十分から

場所

陸上自衛隊

多賀城駐屯地内



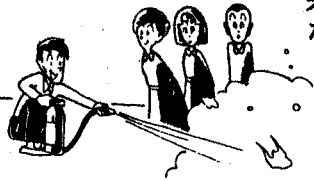
多賀城市は五年に一度大規模災害発生を想定した防災訓練を実施し、有事即応の体制と機敏な行動、技術の訓練などにより実のある成果が期待されております。

特に今回の訓練は、二十六団体関係機関等、五百名参加のもと、二十項目にわたる訓練種目に大きな意義があると思われまます。

従いまして大代各区においては

参加者名簿をすでに提出していると思われますがご協力をお願いいたします。

なお、大代五区の参加人数は各区ごと二十名〜三十名の参加要員が要請されております。また、大代、桜木地区の参加要員の任務は避難住民にあてら

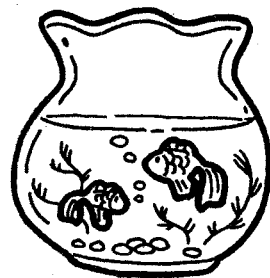


れており、その内容はさだかではありませんが、周囲の避難誘導訓練や見学が主な訓練ではないかと思われまますので、服装は活動しやすい軽装(帽子、手袋、タオル、ズボン、ズック靴)でよろしいかと思ひます。

最後に気象状況の変化で中止になる時は当日午前六時三十分決定し通報することになっております。

大代五区連合会

会長 永沢三郎



「コミュニティ総会」時の

「ふれあい」より

不景気という言葉が合言葉の様に言われてきましたが、それでもアチコチ大工さんが活躍してきますと、何となく明るい兆しが見えてきたようなこの頃です。

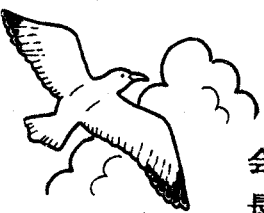
今日は私達のコミュニティ総会ですが、連綿と続いてきたこの会をなんとか更に皆さまに期待される会に持って行く努力を続けて、当初の初々しい会、目を輝かせて発言した当時の洗練として精神を思い起こさせる様な、真摯な努力を更に積み重ねていくことが必要と思われてきております。

何故ならば年の若い方達のこの頃の猛々しい振舞いは一体何が原因なのかどうすれば昔の心優しい日本の少年に戻るのか皆さんで語り合せて、出来ないう返も努力していかねければと思っております。コミュニティとは対話だと考えております。向かい合せて真剣に話し合えば何かがかかめるのではないかと、それが今一番大切なのではないかと考えられます。家庭での対話、仲間同士での対話、地域での対話、これが或いは不足して殺伐な世になっていくのかも知れませんが、子供達は今テレビに夢中になっております。そのテレビが、すさまじい番組で一杯です。漫画からして物凄いです。

子供達も大変だろうと思ひます。あの中から自分に必要な番組を選ぶとしても不可能でしょう。考えたらきりがないようです。それでもなんとかささやかな努力を積み重ねて私達の大代を守っていかなくてはと考えております。私が会長になって〇〇年。寄る年波でつい愚痴が先に出るようになりましたが、私達は心優しい少年の気持ちをつつまでも持ち続ける大代区民であることを念願して、あいつつとします。

大代地区コミュニティ推進協議会

会長 跡辺三夫



社会を明るくする運動

・期日 七月一日より
七月三十一日

この運動は法務省の主旨により強化月間となっております。

全ての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

犯罪や非行が生まれるのは、地域社会であり、罪を償い、更生を果たす場も地域社会に他なりません。従って、罪を犯した人や非行に陥った少年の更生が円滑に行われ、かつ真に実効あるものとするためには、その人自身の更生への意欲と併せ、その人を取り巻く地域社会の理解と協力が不可欠です。

そして、都市化等に伴い人間関係の希薄化が指摘される現状にあつては、地域に根ざした、誰もが参加できる幅広い活動を展開することにより、地域社会の理解と協力を得て、共に支え合う明るい地域づくりに参画することが肝要なのだと考えています。

統一標語

ふれあいと 対話が築く
明るい社会

多賀城市更生保護協議会

保護司 杉崎富夫

貞山運河周辺等清掃を終えて

去る五月二十八日(日)春の貞山運河周辺の清掃を実施しました。

当日は風がとて強く、今にも雨が降りそうな天候だったにもかかわらず早朝より四十六名の方々に参加協力して頂き有難うございました。

また、車を出していただいた柴静夫様には心よりお礼申し上げます。
なお、清掃区域は次のとおりでした。

南区 大代橋から下水道事務所入口

東区 大代橋から中峯橋

中区 海上保安部官舎から

駐在所を経て中峯橋

西区 大代橋から砂押川堤防沿い

を経て自衛隊前

北区 セブンイレブンを中心に

大場商店前から念仏橋

秋の清掃は十月に予定しておりますので、地域の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

大代地区コミュニティ推進協議会

環境美化部長 荒木慶蔵



短歌

晴れわたる大高森に見はるかす

松島湾が一望に光る

小倉紀美子

その花芽雀このめば此の夏も

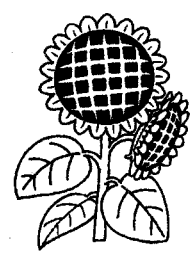
ビツクリ菜葉は実なく繁れる

本郷 貞子

すると小さき蜥蜴が蹲ひに

淋しき老をなぐさめに来る

跡辺 文江



連載読物

二代目花咲かじいさん「23」

若生一徳(大代西)

ゆったりと胸息にもたれ、なみいる屋の談話に耳を傾けていた殿さまは、珍客の訪れそれも松之助であると分かる。と、いずまいを正し身をのりだし、ニコニコにっこりの得意顔で、この方こそかの有名な花咲かじいさん、枯木に花の奇蹟につづいて、人びとの心まで花を咲かせている聖者なるぞと、独り合点のひきあわせをしたのです。左右にはべる奥方に若君、お姫さまと小姓、そして両サイドに居並ぶ重立った家臣や腰元たちは、いっせいに目を光らせ歓声をあげ、拍手のひびきを高鳴らせたのであります。

松之助はなんと久しぶりに胸を熱くして、体中に力がみなぎるのをおぼえました。誰からも誉められず、認められず、相手にされなくなつてから半年も過ぎているのです。妻からまどうとまれ、生き甲斐を失った老人の孤独、そのわびしさは途方もなかったのです。

松之助は意気にみちて「ははっ」と再び平伏、「恐悦至極に存じます。はい、お殿さまの仰せに従いまして、ただ今から皆さまを極楽浄土の境地へとご案内つかまつります。なにとぞご存分にお楽しみ下さいませよう」と、言上したのであります。

晴れの檜舞台、名譽挽回、面目一新の絶好の機会とばかり、松之助はきりと齒を食いしばりました。(続く)

原稿募集のお願い

広報部編集委員会では、皆さまによりよく楽しんでもらうため、皆さまからの「ふれあい」原稿を募集しております。

内容はどのようなことでもかまいませんので、どうぞお気軽に大代地区公民館までお持ち下さい。

問 事務局(大代地区公民館)

☎三六四一八四四二

